

提言

理研へ時々来るのだが、西欧や北米の（外国人も多く来てゐる）Lab や Univ に比べて大層違和感を感じてゐる。むこうの Lab など廊下ですれ違ったりエレベーターで出入するとき、Hey, Ciao, Bon jour, …、道をゆづったりエレベーターへ先に出入するとき必ず、Thanks, Merci, Aure voir, とくる。所が多少歩行困難の僕（82 才）がエレベーターから出ようとする、若者や中年の者が、僕の出るのをさまたげるようにエレベーターにとびこんで来ること屢々である。

かつて（第二次世界大戦前かな）日本人は礼儀正しく東洋の君子國と云はれた。今や日本は経済大國になつたのかもしれないが、社会的エチケット欠落の野蛮人の集まりと僕が目につく。せめて理研の中ではあつた人とすれちがひ、又はエレベーターに同乗するときには互に挨拶を交そうではないか。日本語でいふのがはづかしいなら、理研は外国人の多く来てゐる Lab である、Hey でも Ciao でも Bon jour でもいい。声をかけあおうではないか。

これが隣接する研究室と仲よくなり、又は学問的に近縁の研究室間の人的交流と学問上の交流をふかめる第一歩とならう。理研には多くの学問分野の研究室があるのだから（1945 以前のリケンに比べて）タコつぼ的現状をかえるのが大切であらう。

少なくとも僕は理研の多くの外人と話し合いたいと努めている。